



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岩政 孝 / 副会長：岡田 文俊 / 幹事：川島 千鶴



■2017～2018 年度クラブテーマ■

「温故知新」佐世保中央ロータリークラブです！

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：本田 実、大久保 厚司、宮崎 祐輔、有吉 中、片桐 康利、馬渡 圭一

本日の出席率 74.42%：会員数 45名・出席 28名・欠席 10名・出席規定免除会員(7) 5名・ビジター 4名
 前々回の修正出席率%：出席 30名・メイクアップ 2名・出席規定免除会員出席 5名



会長挨拶 / 岩政 孝君



10月 は米山月間であり本日、米山奨学生に卓話をお願いしております。

于 洪鈞 (ウ コウキン) 君は、中国・長春出身で現在、長崎県立大学3年生として留学中であり、世話クラブ佐世保南 RC を通して米山奨学生となりました。米山

記念奨学会は「海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する事は、平和日本を世界に理解してもらいアジアの国々から一人でも多く留学生に平和日本を肌で感じてもらう事に繋がる」とされています。

是非とも、在日中に若い世代の国際感覚を培い日本での経験を活かし、将来の両国が今以上に理解を深められるよう勉学と共に相互伝達役として活躍してもらう事を願います。最後になりましたが、2740 地区米山奨学委員会の樋渡徳美様 (伊万里 RC) とカウンセラー (佐世保南 RC) の浅野卓也様のご尽力に心より感謝いたします。



本日のビジター紹介

米山記念奨学委員会地区委員
樋渡 徳美様 (伊万里 RC)



米山奨学生カウンセラー
朝野 卓也様 (佐世保南 RC)



米山奨学生 于 洪鈞さん



佐世保ロータリークラブ
田中 信孝様



幹事報告 / 川島 千鶴君

1. 例会変更

*佐世保東南ロータリークラブ

日時 10月11日 (水) 19:00 ~

場所 下京町YYビルアバンティ ※観月例会のため

2. 来 信

■国際ロータリー

・ザ・ロータリアン10月号 送付

■ガバナー事務所

・バギオ訪問交流の旅 参加者募集のお知らせ

・2740 地区ホームページ更新

1. RI日本事務局 財団室NEWS(2017年 10月号)

2. 17-18 年度 ローター・アクト クラブニュース 8月号

3. 2017-2018 年度 ガバナー月信 Vol.4

4. シチメンソウ清掃活動報告 (佐賀南 RC)

・駒井英基ガバナー公式訪問歓迎懇親会ご案内

会長・幹事・会長エレクトが出席

日程 11月1日 (水) 佐世保ワシントンホテル

・My Rotary 登録、登録率と登録のお願い

■佐世保南ロータリークラブ

・創立60周年記念式典のご案内

■長崎県共同募金会佐世保市支会

・共同募金運動へのご協力をお願い

■アルカス SASEBO

・コンパス秋号 送付

3. 依頼・伝達

・次回例会は創立記念例会です。

場所、バスの乗車等今一度ご確認くださいよう
 よろしく願いいたします



委員会報告

式典例会・出席委員会 田中 啓輔委員長

10月12日は18時30分よりフラッグスにて、創立27周年記念式典が開催されます。送迎バスにご乗車の方は時刻表をお渡ししていますので、遅れないようにお願いします。

時刻表をお渡ししていない方は、自家用車で移動となります。
また、男声合唱団の練習を10月10日も行いますので、出席可能な方は11時にコミュニティセンターまでお越しください。

(^_^) ニコニコボックス

米山奨学生 カウンセラー 朝野 卓也様 (佐世保南 RC)

米山奨学生 ウ・コウキン君に同行してまいりました佐世保南 RC カウンセラーの朝野と申します。本日はよろしく願い申し上げます。

佐世保ロータリークラブ 田中 信孝様

佐世保ロータリークラブの田中です。お世話になります。

岩政 孝会長・岡田 文俊副会長・川島 千鶴幹事

地区より米山奨学委員会地区委員 樋渡 徳美様
米山奨学生カウンセラー 朝野 卓也様
米山奨学生 于 洪鈞様
佐世保ロータリークラブ 田中 信孝様
本日のご来訪誠にありがとうございます。

本日は長崎県立大学経済学部に通う米山奨学生 于 洪鈞さんの卓話となっております。ホストクラブは佐世保南 RC です。皆さん、卓話を楽しみにしておいてください。来週は創立記念例会です。どうぞよろしくお願いいたします。

岡田 文俊副会長

先週は、欠席してしまいお詫びします。合わせて、骨折して入院手術を受けた母がようやくリハビリ病院に転院することが出来ることになりましたのでニコニコします。

本日の合計	9,000 円
本年度の累計	338,000 円

本日の卓話

■ 米山奨学生卓話 ■

米山奨学生 于 洪鈞 さん
(長崎県立大学3年生)

【中国の経済について】



私は中国からの留学生、ウ コウキンと申します。長崎県立大学の経済学部経済学科の3年生です。私が経済学部の学生でもあり、本日は中国経済に関する話をいたします。

多くの方の中国への共通する印象は、市場が大きいこととその

市場は日本と深い関係があるということだと思います。しかし30年前の中国は貧困大国で、物資が非常に欠乏していました。このような国が、なぜ今日のように発展してきたのか。そこで今回は、中国経済の変革の切っ掛けとなった「改革開放」から「最近の技術革新」まで、そして日本企業との関係を話します。

改革開放とは、国有企業改革、行政改革、金融改革という三大改革を指します。このうちで、もっとも経済に影響を与えたのが国有企業改革と金融改革です。国有企業改革は3段階に分けられます。1978～1991年の第一段階は、計画経済から離脱し、企業が市場、消費者との関係を配慮する自主経営の拡大。1993年～1997年の第二段階は「捆大放小」を打ち出し国内企業の競争力向上の一步を踏み出した。1998年～2006年の第三段階は国有企業が債務及び人員を大幅削減し、民営企業が主導的存在となると同時に、外資導入を始めた。金融改革は文革期間の金融システムのない環境から、改革を経て商業銀行から債券、株など有価証券取引市場までの現代的金融システム築いたことを指します。これらの改革によって中国経済は着実に成長し、今日のように発展をしてきました。

経済力の成長につれ、中国官民は技術革新に目を向けるようになりました。特に民間では市場経済に相応する制度が充実していなかったことから、電子商取引が急速に発展し、その規模は近年、世界の中でも非常に目立ちます。また、従来の組み立て業やレプリカ生産事業者は持続的成長と競争力を図るため、独自の技術開発に力を入れるようになっていきます。

技術革新や取引機会の増加で収入アップしたことを背景に、中国人消費者は良質な商品へ旺盛な需要を示しています。それに対して、日本の大手会社は中国国内のニーズに合わせた生産販売を行い、シェアは着実に上昇しています。一方、大手と比べると中小企業の中国市場の利用はさほど多くない。それは大企業に比べて情報量が断然少ないための抵抗感が理由として考えられます。しかしグローバル化が進む限り未知な環境を探索するのは当然であり、日本製というブランド力の影響力がまだ続いている中、進出する企業は有利と考えます。



SAA: 平岩義明君

次回例会／10月12日18:30～